



新富・小だより

令和7年
12月25日発行

No.9

《本年度の重点教育目標》 認め合い 支え合い 学び合う子供の育成
～認め合い 支え合い 学び合う活動を通して 仲間との関係を深め 子供たちの人間性を高める～

両輪で子供を育てる

旭川市立新富小学校 校長 工藤 真

総登校日数81日の長い2学期が終了しました。今学期も子供たちは、多くの学び、多くの体験を通じて、自身を少しずつ成長させていくことができました。先生方だけでなく、保護者、地域の皆さん、体験活動等でお世話になった方々、多くの力に支えられた毎日でした。終業式では、代表児童が学習面を中心に2学期に自分が頑張ったことやできるようになったことなど、自己の成長につながる思いを発表しました。

さて、明日から20日間の冬休みに入ります。そもそも冬休みとは何のためにあるのでしょうか？その意義は、①「心身の休養と健康の保持増進」②「自主的・自立的な生活態度の養成」③「個性の伸長」④「学習の学び直し」の4点です。私も担任時代は、この点を説明し、「学校で学んだことを、お家で試すためのものだよ。」と説明していました。つまり、「学校教育で学んだことを、家庭の中で生かす」ということです。

よく、子供は「学校教育」と「家庭教育」の両輪で育てると言います。日常でも、ご家庭で子供たちへの声掛けをしていただいていると思いますが、改めて「家庭教育」の重要性をお伝えしたいと思います。では、家庭教育とはどのようなものでしょうか？

〈基礎的な生活習慣の形成〉

食事に伴うマナー、睡眠時間、身の回りの整理整頓など、日常生活を送る上で必要な習慣を身に付ける。自律性や責任感、規律正しい生活を送る基盤となる。

〈道徳性の育成〉

正義感、思いやり、誠実さなど、人間として大切な価値観や行動を理解させる。道徳的な判断力や倫理観を育み、社会の一員として健やかに生きていく基盤づくり。

〈社会性の育成〉

家族や外部とのコミュニケーションを通して、相手への共感能力や協調性を育む。また、家族以外の大人や子供たちとの関わりを通じて、社会性を養う。

〈学習意欲の向上〉

読書や学習習慣を身に付けさせ、学ぶことの楽しさを教える。保護者の关心や声掛けは、子供の学習意欲を大きく左右する。

〈自己肯定感の育成〉

子供たちの頑張りを認め、励ますことで、自己肯定感を高める。自己肯定感は、将来の目標に向かって努力し続ける原動力となる。

〈心の安定と心の健康の維持〉

温かい愛情に包まれた家庭環境は、子供たちの心の安定につながる。ストレスを解消し、心の健康を維持するためにも、家庭でのコミュニケーションが大切。

学校では、学びの基礎を身に付け、実践する力を高めています。それを具現化する場として、家庭は子供たちの成長を支える上で、学校教育と同様に重要な役割を果たしています。家庭環境は、子供たちの将来を大きく左右すると言っても過言ではありません。ですから、ご家庭では、子供たちと向き合い、愛情をもって接していくことが求められています。是非、この冬休みはそんなところにも目を向けて、過ごしていただけるとありがたいです。

3学期も、学校と家庭の両輪で子供たちを育んでいけたらと思います。令和7年も大変お世話になりました。来年もよろしくお願ひします。

皆様、よいお年をお迎えください。



幼保小のつながりを深める機会に

幼保小連携の一環として、17日（水）に本校で第1回連携会議を開催いたしました。校下にある2園（新富保育園、秋月こども園）の職員に来校いただき、認定こども園と小学校を結ぶ『架け橋プログラム』を策定するための協議を行いました。

校種は異なりますが、地域の宝である子供たちを地域ぐるみで見守り、育んでいるという点において、三者には共通する思いがあります。会議では、「同じ地区で子供たちの教育に携わる者同士」という安心感が、活発な意見交換につながり、参加された皆さんによる深い議論を生み出す原動力となっていました。

会議の中でいただいたさまざまご意見等につきましては、次年度以降に本格的に始まる幼保小連携の取組の中で、しっかりと反映してまいります。



食に関して学ぶ

今月は、3学年を対象に新町小学校の栄養教諭による食育の授業が行われました。

15日（月）は、4年生が全国各地（北海道を含む）の郷土料理の由来や歴史について、学びました。タブレットを効果的に活用し、資料や映像を参照しながら伝統食への理解を深める様子が見られ、発表にも意欲的に取り組んでいました。



19日（金）は、1年生向けに『給食ができるまでの流れを知ることで、感謝の心を持たせること』、6年生向けに『朝食の重要性について確認し、朝食メニューを考えること』を目的に授業が行われました。発達段階に合わせた学習内容でしたので、いずれの学年の子供たちも興味津々で授業に臨んでいました。新富っ子の食への関心が一段と高まったようです。



Merry Christmas!

PTA本部の事業として、Xmas関連の活動が進行中です。

第1弾となったクリスマスツリーは高さ約3mと圧倒的な存在感があり、正面玄関横に堂々と鎮座しています。



PTA三役・事務局の皆様のご協力のもと、ツリー全体に華やかな装飾を施していただきました。さらに、6年生が作った木製のオーナメントが追加されたことで、クリスマスらしい雰囲気が一層高まりました。登下校の際にはツリーの前で足を止め、その飾り付けを楽しむ新富っ子の姿も見られます。



24日（水）には第2弾として、サンタクロースに扮したPTA本部役員が子供たち一人一人に一足早いクリスマスプレゼントを手渡しました。プレゼント（お菓子の詰め合わせ）を受け取った子供たちは皆、満面の笑みを浮かべていました。

学校閉庁日のお知らせ

本校では、12月29日（月）～1月3日（土）の6日間を「学校閉庁日」としています。この期間に緊急の連絡がある場合は、下記の緊急連絡メールにてご連絡ください。（緊急時とは…事件・事故に遭った場合、病気等で入院など急遽連絡を必要とする場合です。）

ご連絡いただいた内容に応じて、学校の管理職又は担任等より、折り返しご連絡させていただきます。保護者の皆様のご理解とご協力を願いいたします。

アドレス：kinkyu@shintomi.els.asahikawa-hkd.ed.jp

